

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内2丁目7番5号

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う支援策**1. がんばろう小千谷！地元のお店応援プロジェクト（資料1-1）**

- 内 容／市内のお店で使用できるプレミアム付き商品券を発行するもの。
- 予算規模／4,650万円

2. 遊休施設をテレワークオフィスとして整備（資料1-2）

- 内 容／地方創生テレワーク交付金を活用し、旧子育て支援センターにテレワークオフィスを整備するもの。
- 予算規模／3,700万円

3. ポストコロナ・ウィズコロナ時代を見据えた中小企業等支援事業（資料1-3）

- 内 容／業態・業種転換や新規事業への進出を検討している中小企業等を支援するもの。
- 予算規模／3,560万円

4. U・Iターン学生就職活動支援事業を開始（資料1-4）

- 内 容／県外在住の学生を対象とし、市内事業所への就職活動に係る宿泊費を補助するもの。
- 予算規模／150万円

本件に関するお問い合わせ先／各報道資料参照

報道機関各位



新潟県小千谷市役所
小千谷市城内2丁目7番5号

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う支援策 がんばろう小千谷！地元のお店応援プロジェクト

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、厳しい状況にある業界やお店を応援するため、「第3弾プレミアム付き商品券」を発行します。

■がんばろう小千谷！地元のお店応援プロジェクト

「第3弾プレミアム付き商品券」の発行

◆購入できる方

市内の全世帯

※売れ残った場合は、市外在住者も含めて再販予定です。

◆プレミアム商品券の額面

6,500円分の商品券が5,000円で購入できます。

※プレミアム率は30%で、1,500円分お得です！

◆購入方法

決定次第お知らせします。

◆購入限度

1世帯3セットまで

◆使用できるお店

小売業、サービス業、飲食業、タクシー業、旅行業、宿泊業、娯楽業

※利用可能な店舗名については、決定次第お知らせします。

◆販売及び利用期間

新型コロナウイルス感染状況を勘案し、判断します。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市商工振興課 担当／内山・大矢・臼井

TEL：0258-83-3556 FAX：0258-83-2789 E-mail：syoko@city.ojiya.niigata.jp

令和3年4月28日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所
小千谷市城内2丁目7番5号

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う支援策 遊休施設をテレワークオフィスとして整備

小千谷市では、ICT 関連企業の誘致を推進し、地域経済の活性化と流入人口の増加を図るため、旧子育て支援センター「わんパーク」（本町1丁目）をテレワークオフィス「（仮称）テレワークステーションおぢや」として改修・整備します。

この事業は、内閣府の「地方創生テレワーク交付金」の事業採択を受けて実施するものです。

■概要

◆事業名称

（仮称）テレワークステーションおぢや整備事業

◆実施場所

本町1丁目11番1号

（旧子育て支援センター「わんパーク」：鉄骨造2階建て、延床面積約540㎡）

◆事業費

37,000千円

- （内訳）
- ・施設整備事業費／28,000千円
 - ・誘致推進事業費／7,000千円
 - ・進出支援助成金／2,000千円

◆財源／補助率

- ・地方創生テレワーク交付金／事業費の2分の1

◆供用開始（予定）

令和3年12月

◆施設整備概要（予定）

- ・サテライトオフィス用スペース／2室以上
- ・コワーキングスペース
- ・その他／多目的ルーム、会議室ほか

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市商工振興課 担当／大矢（尚）・和田

TEL：0258-83-3556 FAX：0258-83-2789 E-mail：syoko@city.ojiya.niigata.jp

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内2丁目7番5号**新型コロナウイルス感染症の影響に伴う支援策****ポストコロナ・ウィズコロナ時代を見据えた中小企業等支援事業**

ポストコロナ・ウィズコロナ時代を見据え、業態・業種転換や新規事業への進出を検討している中小企業等を支援します。

◆中小企業等「経営改善よろず相談窓口」の開設

ポストコロナ・ウィズコロナ時代を見据えた業態・業種転換や新規事業への進出など、経営改善や各種補助金に関する様々な相談に対応します。

1. 開設期間 決定次第お知らせします。
2. 対応者 新潟県よろず支援拠点（中小企業診断士）
3. 相談料金 無料（事前予約制）
4. 相談内容
 - ・コロナ禍における経営相談
 - ・国、県及び市等の支援策に対する利用相談と活用誘導
 - ・各種補助金申請及び経営に関する相談対応
 - ・その他、各種経営に関する相談対応

◆中小企業等経営改善支援補助金

国や県など様々な補助金申請に際して、書類作成など外部支援機関へ支払われる経費の一部を補助します。

1. 対象者 市内で事業を営んでいる者（市税の滞納がないこと）
2. 対象経費 国・県などの補助事業に際して、申請書類の作成など外部支援機関等に支払われた経費
3. 補助額 費用の50%（上限額10万円）
4. 開始時期 決定次第お知らせします。

◆中小企業等リビルド補助金

国の「中小企業等事業再構築促進事業」活用の際に、事業者が負担する経費の一部を補助します。

1. 対象者 市内で事業を営んでいる者（市税の滞納がないこと）
2. 対象経費 国の「中小企業等事業再構築促進事業」に係る経費
3. 補助額 事業者負担分の50%（上限額500万円）
4. 開始時期 決定次第お知らせします。

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内2丁目7番5号**新型コロナウイルス感染症の影響に伴う支援策****U・Iターン学生就職活動支援事業を開始**

進学のため県外（首都圏など）へ転出した学生においては、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、感染リスク等を考え地元就職への関心が強くなっていることから、県外在住の学生を対象とし、市内事業所への就職活動に伴う宿泊費の一部を支援します。

◆U・Iターン学生就職活動支援事業

県外在住の学生を対象とし、市内事業所への就職活動に伴う企業説明会やインターンシップ、採用面接を受ける際の宿泊費を支援します。

1. 対象者

県外の大学等（大学・短大・専門学校）に在学している学生

2. 対象経費

就職活動において市内の宿泊施設で要した宿泊経費

3. 補助内容

1泊当り上限額5,000円（1申請当り3泊までで年度内2回の申請可能）

4. 条件

小千谷市「就労支援アプリ」への登録が必須

5. その他

・交通費は、新潟県U・Iターン学生交通・宿泊費支援事業（1回当り上限1万円：3回まで申請可能）を利用することができます。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市商工振興課 担当／内山・大矢・臼井

TEL：0258-83-3556 FAX：0258-83-2789 E-mail：syoko@city.ojiya.niigata.jp

令和 3 年 4 月 28 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号**旧小千谷総合病院跡地整備事業
図書館等複合施設設計業務受託者の決定**

小千谷市では、中心市街地における「賑わい・交流・憩いの創出」を目的として、旧小千谷総合病院跡地に図書館等複合施設の整備を公民連携により進めています。その設計業務について、公募型プロポーザル方式により決定した優先交渉権者と契約を締結しましたのでお知らせいたします。

■受託者

- ◆事業者名／株式会社平田晃久建築設計事務所（東京都）
- ◆業務内容／基本設計及び実施設計
- ◆契約期間／令和 3 年 3 月 31 日～令和 4 年 4 月 28 日
- ◆契約金額／1 億 4,877 万 5 千円

■今後の整備スケジュール

- ◆令和 4 年度～5 年度 建設工事
- ◆令和 6 年 4 月～5 月 開業準備
- ◆令和 6 年 6 月 供用開始

■第 2 回小千谷リビングラボ（仮称）の開催

図書館等複合施設の活用方法について市民のみなさんと行政職員がともに考える場「小千谷リビングラボ」（仮称）の第 2 回目を開催します。今回から設計者も加わり、今後の施設整備について考えていきます。

- ◆日時／5 月 8 日（土）午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分
- ◆会場／総合産業会館サンプラザ
- ◆内容／設計者の紹介、提案内容の説明、提案内容から想像する利用のイメージ、現在市民投票中の「小千谷リビングラボ」（仮称）の愛称発表（投票期限：5 月 6 日（木））ほか

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市建設課都市整備室 担当／土田・近藤

TEL：0258-83-3514 FAX:0258-83-2789 E-mail：kensetu-tk@city.ojiya.niigata.jp

令和 3 年 4 月 28 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

米領バージン諸島のオリンピック後の小千谷市への来訪中止について

今夏に予定していた東京オリンピック・パラリンピック期間後の米領バージン諸島代表者との交流について、選手やコーチ、関係者の健康と安全を第一に考え、当市での交流は中止します。

■米領バージン諸島の状況

- ・新型コロナウイルス感染症による外出禁止令・自宅待機命令発令中
- ・オリンピック代表選手の決定は、6月末の予定

■今後の予定

- ・市民からのメッセージを届けるなど、小千谷から米領バージン諸島代表者を応援
※具体的な方法、大会後の交流継続については今後検討します。

■これまでの交流

令和元年度	
8月30日	米領バージン諸島とのホストタウンに調印
令和2年度	
10月6日	ビデオレター作成（1回目）
10月20日	オンライン交流（1回目）
12月8日	ビデオレター作成（2回目）
12月22日	オンライン交流（2回目）
1月22日	東大通り商店街アーケード及び本町商店街に米領バージン諸島の旗をデザインしたタペストリー等の設置
2月	小千谷高等学校2学年の生徒とともにホストタウン及び米領バージン諸島のPRリーフレットとチラシを作成 【配布先】 ・PRリーフレット：3,000枚 市内公共施設、飲食店、金融機関、高校等 ・チラシ：2,800枚 市内小中学校

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市教育委員会生涯学習課 担当／佐藤・野村

TEL：0258-83-0077 FAX:0258-83-0078 E-mail：sports-sp@city.ojiya.niigata.jp

令和 3 年 4 月 28 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

**令和 3 年度中越大震災ネットワークおぢや主催
「住家の被害認定調査実地研修会」を開催**

当協議会では、平成 20 年度から自治体職員を主な対象として、災害時の「り災証明書」の発行に必要な住家の被害認定調査の研修会を行っています。

この研修は、参加者が中越大震災により被災した建物を利用して、参加者が被害認定調査を実際に行い、調査方法を習得することにより、それぞれの自治体で、また被災地への支援の一環として備えるものです。

■研修会の概要

- ◆日 時 (1) 5 月 19 日 (水) 午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分
座学①：オンライン研修 (ZOOM による配信)
- (2) 5 月 24 日 (月)・25 日 (火) 午前 9 時 30 分～午後 4 時 20 分
実 習：荷頃地内 (南荷頃 314)
座学②：小千谷市民学習センター「楽集館」(上ノ山 4-4-2)
※ (1) と (2) の 2 日間受講 (うち (2) はどちらか 1 日を受講)
- ◆内 容 災害時の「り災証明」に関わる住家の被害認定調査の研修会
- ◆講 師 常葉大学大学院環境防災研究科 教授 田中 聡 氏
- ◆定 員 (1) なし / (2) 32 名
- ◆主 催 中越大震災ネットワークおぢや (事務局：小千谷市)
- ◆その他
 - ・荒天の場合、実地研修の内容を変更することがあります。
 - ・新型コロナウイルス感染症感染防止策を行い、研修会を開催します。
 - ・新型コロナウイルス感染症拡大状況により研修会を中止する場合があります。

■「中越大震災ネットワークおぢや」とは

中越大震災の災害対応現場で得た知恵や教訓を収集・記録、共有して、災害発生時における被災自治体の災害対応業務支援のための情報提供と経験職員等派遣の調整を行うことを目的として、平成 17 年に設立されたネットワーク組織です。

現在、新潟県内の 12 市町をはじめ、県外では杉並区や浦安市、東日本大震災で被災した南相馬市など、当市を含む 88 の行政組織が参加し、事務局を小千谷市危機管理課と静岡県常葉大学に置いています。

本件に関するお問い合わせ先小千谷市危機管理課危機管理・原子力安全対策係 担当／新野・大淵
TEL：0258-83-3515 (中越大震災ネットワークおぢや事務局)

令和3年度 中越大震災ネットワークおぢや 住家の被害認定調査実地研修会

期日 令和3年5月19日(水)・24日(月)・25日(火)

会場 新潟県小千谷市 市民学習センター楽集館・荷頃地内モデル家屋

日程：

5月19日(水)

1日目	内容	会場など
13:00	接続	Zoom配信
13:30	開会	
13:40	講義 「調査の目的」 (20分)	
14:00	講義 「調査の方法」 (50分)	
14:50	休憩(10分)	
15:00	講義 「評価の方法」 (50分)	
15:50	講義 「アプリの使い方」 (30分)	
16:20	閉会	
16:30		

5月24日(月)・25日(火)

2日目	内容	会場など
9:00	集合	楽集館ホール
9:30	開会	
9:45	移動	マイクロバス
10:15	実地研修 (130分)	荷頃地区 モデル家屋
12:25	移動	マイクロバス
12:55	昼食・休憩 (40分)	楽集館ホール
13:35	講義 「調査結果の整理」 (30分)	
14:05	講義 「評価の方法」 (20分)	
14:25	講義 「評価の作業」 (50分)	
15:15	休憩(10分)	
15:25	講義 「評価の仕組」 (30分)	
15:55	講義 まとめ・質疑応答 (20分)	
16:15	閉会	
16:20		

令和3年4月28日

報道機関 各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内2丁目7番5号

「牛の角突き」初場所を開催

国の重要無形民俗文化財に指定されている伝統習俗「牛の角突き」初場所が小千谷闘牛場で開催されます。

体重1トンを越える牛が熱戦を繰り広げる迫力満点の「牛の角突き」をご覧ください。

【新型コロナウイルス感染拡大防止のため下記の対応にご協力ください。】

- ・混雑状況により、入場制限をさせていただきます。
- ・マスク着用、手指消毒、氏名等の記載をお願いします。
- ・入場時検温で37.5度以上の方は入場できません。

■主催

小千谷闘牛振興協議会

■開催日

5月3日（月・祝）

■開催時間

正午～（雨天決行）

■会場

小千谷闘牛場（小栗山：東山小学校近く）※無料駐車場有り

■入場料（※中学生以下は無料）

- ・一般席（屋根なし）1,000円
- ・特別席（屋根あり）2,000円

※入場券は当日販売のみとなります。

■シャトルバス（片道500円）

11:20 イオン発～11:30 サンプラザ～11:35 小千谷駅～11:55 小千谷闘牛場

※取組終了後、逆ルートで走行

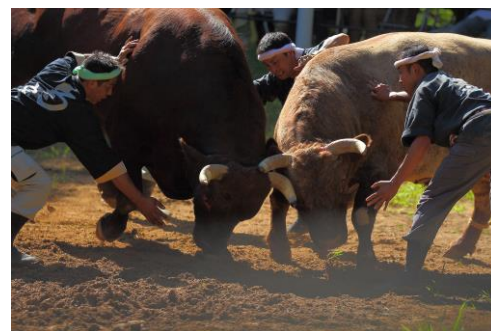
■今後の開催予定日

6月6日（日）・7月4日（日）・8月14日（土）・9月5日（日）・10月3日（日）・
11月7日（日）

※9月5日（日）は全国闘牛サミット記念大会となります。

■その他

- ・大型バス等にて団体でご来場される場合は、事前申込みが必要です。
- ・開催日には、県指定文化財「木喰観音」を拝観できます。
- ・今後の状況により、開催内容に変更が生じる場合があります。



本件に関するお問い合わせ先／小千谷市観光交流課 担当／山崎・荻野

TEL: 0258-83-3512 FAX: 0258-83-0871 E-mail: kanko@city.ojiya.niigata.jp

令和3年4月28日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内2丁目7番5号

企画展「発掘されたおぢやの遺跡 2021
～おらしょも遺跡だねっか！？～

小千谷市内では、これまでに426箇所の遺跡が見つかっています。そのうち、平成21年度から令和2年度に行った調査により出土した土器や石器などを紹介する企画展を開催します。

■日時／5月14日（金）～6月28日（月）午前9時～午後5時 ※水曜休館

■会場／小千谷市民学習センター「楽集館」1階 展示室（上ノ山4-4-2）

■内容／埋蔵文化財資料（土器・石器）、地図や写真パネルの展示

<埋蔵文化財資料>

- ・新潟県でも珍しい旧石器時代の石器【約20,000年前】
- ・色々な模様の縄文土器【約5,000年前】
- ・1ヶ所からまとめて出土した大量の土器【約5,000年前】

<地図や写真パネル>

- ・小千谷の遺跡分布図
- ・各遺跡調査の成果と特徴
- ・発掘調査の風景写真

■入場無料

本件に関するお問合せ先／小千谷市教育委員会生涯学習課社会教育係 担当／白井・大淵(和)

TEL : 0258-82-9111 FAX:0258-82-9112 E-mail : syougai-sk@city.ojiya.niigata.jp

令和3年4月28日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所
小千谷市城内2丁目7番5号

「山城ガイドウォーク～時水城を攻略せよ！～」を開催

時水地区にある城山じょうやまは小千谷市指定文化財の山城「時水城」です。

登山を楽しみながら、城の見どころや戦国時代の城の守り方・攻め方、山の地形や動植物のガイドを行います。

■日時／【全3回】※荒天中止

第1回：5月21日（金）午前9時～正午

第2回：9月2日（木）午前5時～午前8時

第3回：11月6日（土）午前11時～午後2時

■会場／時水城山**■集合場所／馬場清水****■定員／各回20人****■参加費／無料****■講師／大野滋（教育センター）、白井雅明（生涯学習課文化財担当）****■服装・持ち物／軽い登山のできる服装・タオル・飲み物****■申込方法／電話またはメールで社会教育係までお申し込みください。****本件に関するお問合せ先／小千谷市教育委員会生涯学習課社会教育係 担当／白井・大淵(和)**

TEL：0258-82-9111 FAX：0258-82-9112 E-mail：syougai-sk@city.ojiya.niigata.jp